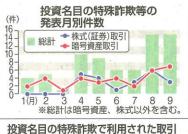
デーリー東北 2025年(令和7年)10月13日(月曜日)



暗号資産取引

外国為替証拠金取引(FX) 5件 金取引 3件 原油取引 2件 その他 6件 ※2025年1~9月に青森県警が発表した事案を集計。

株式(証券)取引

マンス詐欺の発表事案を独 目に集計した。1人が複数

(交流サイト)型投資・ロ

の総計は196件あった。 暗号資産以外の投資名目

33件

22件

々にカウントし、詐欺事案 の被害に遭ったケースは別

県警の特殊詐欺、SNS 門家

取引22件(総額4億311

の詐欺は▽株式(証券含む) | 万円)▽外国為替証拠金取

森県内 ~9月

21万円)ーと続いた。

暗号資産は国内で入手、

万円)▽金取引3件(39

介する必要があるが、匿名 換金する場合は交換業者を

暗号資産は2億123万円と約3分の1に上る。 専門家は匿名 発表した事案を本紙が集計した結果、投資名目71件のうち暗号 した事案が青森県内で頻発している。 県警が今年1~9月末に 資産が絡んだ事案は33件と半数近くを占めた。被害総額は投資 後を絶たない投資名目の特殊詐欺で、暗号資産の取引に関係

名目6億7384万円に対し、

の安易な誘いに乗ってはならない」と注意を呼びかけている。

性の高さと犯行の人員が少なくて済む点が犯人側のメリットになっていると指摘し「ネットト

と言える。 犯人にとってリスクが低い が存在しないことからも、 手口の「受け子」「出し子」 利用して現金をだまし取る すのが難しい。銀行口座を 度送ってしまったら取り戻 性が高く、資産データを

(桑田友人)

(1352 八戸工業大 ス)へ送らせる。実在する ドレス(ウォレットアドレ かける。利ざやを含めて引 を運用しているように見せ 空のアプリに誘導し、資産 投資会社の名をかたるケー 暗号資産のデータを指定ア き出そうとした被害者に、 のサイトなどと併用して架 主な手口では、交換業者

|引 (FX) 5件

県警のサイバー犯罪対策 トの)バリエーションがあ プリ、暗号資産自体を例に 換業者や投資会社、専用ア 挙げ「うそをつく(ポイン

暗号資産取引をはじめ、ネットやSNSでの 安易な誘いに乗らないよう、注意を呼びかけ

スも多い。

る小久保温教授=9月29日、

ざんされる恐れが少ないのが特徴。ビットコインやイーサリ る。匿名性が高く、データを分散して処理、記録するため改るには金融庁などの登録を受けた交換業者を介する必要があ 介さずやり取りできると注目を集めた。国内で入手、換金す介さずやり取りできると注目を集めた。国内で入手、換金すので、仮想通貨とも呼ばれる。銀行などの第三者を ピー・ いっぱん かいまい できる 財産的 アンターネット上でやり取りできる財産的 アム、テザーなど、 取引されているものだけで1400万種

の普及で容易になった。交 の偽造は人工知能(AI) ジで確認できるが、サイト 業」と警鐘を鳴らす。 る業者について「相手が本 久保温教授(システム情報 テクニカルアドバイザー 者名は金融庁のホームペー 物かを見分けるのは至難の 国の登録を受けた交換業 八戸工業大工学部の小 暗号資産に関わ

害者自身が「もうけたい」 きてしまう」と指摘する。 り過ぎて、 方がいい」と自衛の心構え れたら全て詐欺だと思った なっているのでは一と推測 人に教えるメリットはな し「金もうけの話を赤の他 という思いから前のめりに 投資名目の詐欺では、 ネットやSNSで誘わ 被

詐欺が安全にで